



## よりよき冬休みを

12月初めは、例年に比べ暖かい日が続いておりました。ところが7日には雪が降り積もり、次の日辺りには急にマイナス20℃近い最低気温となり、一気に冬本番を迎えました。

12月15日には、運営委員会役員皆様のご尽力により、スケートリンクがオープンいたしました。夜遅くまで、時には、早朝にも氷盤づくりの作業をしていただいたと聞いております。本当にありがとうございます。昨年よりも、5日も早いオープンとなり、学校ではスケート学習を全学年で行うことができました。3学期も、冬場の体力向上に向け、引き続きスケート学習やスケート記録会にて大いに活用させていただきます。また、土日には、たくさん子ども達が滑っている姿を見ることができました。明日から始まる冬休み中にも、体力づくりとして、ぜひスケート練習をご家庭でも支援して下さいとありがたいです。



さて、学校は今日で2学期の教育活動を終わりました。

マラソン大会、学芸会等の行事では、目標に向かって努力する姿や友達と協力する姿等その学年に相応しい子ども姿を見ることができました。また、日常の授業でも、姿勢よく先生の話の聞き、学習に集中して取り組むだけでなく、子ども達の意見を聞いて考えたり、グループで協力して学習を進めたりなど子ども達の成長をぐぐっと感じた2学期でした。

先日、子ども達に学校生活アンケートを行いました。(保護者の方にご協力いただいた教育活動アンケートの児童版です。) その結果では、肯定的評価の平均は、1学期84.9%が2学期89.3%となり、全体的に子ども達の頑張った感が高くなった2学期でした。1学期と2学期を比べると、中には大きく肯定率が上がったものがあります。例えば、「学校に来るのが楽しい」は、81.9%が92.1%(約10%)。「朝読書など、本を読むのを頑張った。」80.5%が89.4%(約9%)。「困ったことがあったときは、先生に相談した。」は、77.6%が87.1%(約10%)。「きれいな学校にするために、掃除や整理整頓を頑張った。」は、84%が94.4%(約10%)。「僕は、2学期頑張ったぞ。」「私2学期できるようになったよ。」などと、自己肯定感が高まった子どもが確実に増えた2学期でした。

ただ、「みんなに自分の気持ちや考えを伝えた。」「はやね、はやおき、朝ごはんをまもった。」「家でも、学年×10分間、きちんと勉強した。」については、1学期と同じように75%~80%の間にあり、あまり伸びはありませんでした。今後、学校としては、これまでの教育活動を反省、見直しをし、3学期そして次年度の活動に活かしていきます。

明日から、23日間の冬休みが始まります。

子どもたち一人ひとりにとって有意義な休みとなり、3学期につながるものとなるよう願っています。3学期始業式の日には、事故や怪我など無く、子どもたち全員が元気に登校することを楽しみに待っています。

保護者の皆様には今学期も様々な面からご支援ご協力を賜りました。本当にありがとうございました。来る平成31年が皆様にとって良い年となりますように。

(12月25日 校長 荒 雅樹)

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

#### ●電話相談

☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

#### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

#### ●来所相談

(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)  
子ども相談支援センター  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階  
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。  
URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>